

令和5年

目黒区教育委員会

第18回定例会会議録

(令和5年6月6日開催)

第18回目黒区教育委員会定例会会議録

開催年月日 令和5年6月6日

開催場所 教育委員会室

出席委員	教育委員会教育長	関根義孝
	教育委員会教育長職務代行者	松村真理子
	教育委員会委員	川嶋春奈
	教育委員会委員	片山 寛

出席職員	教育次長	樫本達司
	教育政策課長	濱下正樹
	学校統合推進課長	西原昌典
	学校運営課長	関 真徳
	学校ICT課長	藤原康宏
	学校施設計画課長	岡 英雄
	教育指導課長	寺尾千英
	教育支援課長	山内 孝
	統括指導主事	鈴木将大
	統括指導主事	石邑由紀子
	生涯学習課長	斎藤洋介
	八雲中央図書館長	伊藤信之

書記		小見哲一
		矢吹翔太

(議事日程)

日程第1	報告事項	新たな目黒区民センターの基本計画(素案)について
日程第2	報告事項	学校施設更新におけるめぐろ学校サポートセンターの活用の方向について
日程第3	報告事項	めぐろ学校サポートセンター機能の移転について
日程第4	報告事項	青少年プラザ機能の移転について
日程第5	報告事項	めぐろ歴史資料館機能の移転について
日程第6	報告事項	令和5年度学級閉鎖等の状況(6月5日現在)

(午前9時30分開会)

- 教育長 令和5年第18回目黒区教育委員会定例会を開会します。
本日の欠席委員は若井田委員です。欠席職員はいません。
署名委員は、川嶋委員です。
それでは、日程第1を議題とします。

(日程第1 新たな目黒区民センターの基本計画(素案)について(報告事項))

- 学校施設計画課長 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がありますか。
- 委員 令和6年5月から事業者公募を行う予定とのことですが、その後の小学校の建て替え等の進行スケジュールは、どのくらいの時期を目途に実施していく予定でしょうか。分かっている範囲内で教えてください。
- 学校施設計画課長 スケジュールについては、令和5年に基本計画の策定作業を進め、その基本計画に基づいて事業者募集要項を策定します。令和6年には事業者公募を行い、令和6年度末に契約の予定です。令和7年度、8年度、9年度と設計作業を行い、それと同時に行政手続、許認可等を進めます。
工事については、令和10年度に着工ですが、令和10年度は下目黒小学校の150周年になりますので、工事開始は式典等が終了した後と考えています。
- 委員 スケジュールの概要については分かりました。
小学校の解体が始まるのが令和10年度とのこと、今から5、6年先に建て替えが終了することになるかと思えます。現在在籍している児童への影響はないのでしょうか。
- 学校施設計画課長 令和10年からの解体工事になりますので、今の1年生が6年生になる頃に、解体工事となります。その際に、下目黒小学校は現地に仮校舎を整備するのではなく、めぐろ学校サポートセンターを仮校舎として整備し、そちらに一時的に移転する計画になっています。
- 教育長 その他ご質問等がありますか。
特にないようですので、この報告を受けました。
日程第2から日程第5までは、新たな目黒区民センターの基

本計画（素案）に係る教育委員会施設についての個別の報告となります。

それでは、日程第2を議題とします。

（日程第2 学校施設更新におけるめぐろ学校サポートセンターの活用の方
向について（報告事項））

○学校施設計画課長 （資料により説明）

○教育長 この件についてご質問等がありますか。
特にないようですので、この報告を受けました。
次に、日程第3を議題とします。

（日程第3 めぐろ学校サポートセンター機能の移転について（報告事項））

○教育支援課長 （資料により説明）

○教育長 日程第3は、日程第2の報告を受けてのめぐろ学校サポート
センターについての具体的な説明となります。

この件についてご質問等がありますか。

○委員 令和8年度には、学習相談サポートの機能については中目黒
スクエア4階から7階までを使用して実施となるとのことですが、
現在のめぐろ学校サポートセンターは学校の校舎を活用している
ため、学校の雰囲気を感じる事が出来ます。一方、中目黒スクエア
は、学校とは雰囲気が異なる建物かと思えます。移転に当たっては、
通所者等への心理面についても、考慮しているのでしょうか。

また、下目黒小学校だけでなく、田道小学校や中目黒小学校の
建て替え時にもめぐろ学校サポートセンターを活用するとのこと
ですが、旧第二中学校校舎にめぐろ学校サポートセンター機能
が入る以前から計画されていたのでしょうか。

○教育支援課長 学校施設と異なる中目黒スクエアへの移転に当たっては、
体育館や運動場が無いことによりレクリエーション活動が制限さ
れるという側面があります。また、通所者の心理面についてはプ
ラス面とマイナス面の両面あるかと思えますが、それらを踏ま
えて、居場所機能を充実できるよう検討していきたいと考えて
います。

○学校施設計画課長 仮校舎への活用を考えた時期ですが、めぐろ学校サポー

トセンターが旧第二中学校にできた時期は10年以上前であり、その時点では想定していませんでした。

今回、下目黒小学校の建て替えに際して、これまでの碑小学校や向原小学校のように、敷地内に仮設校舎を造ることの児童への負担を考慮し、可能であれば別敷地を活用したほうが望ましいと考えました。こういった経緯から、学校サポートセンターの活用について検討を進めてきました。

○委員 中目黒スクエアへの仮移転ですが、その後の流れやどれくらいの期間継続となる見込みなのか、現時点で分かれば教えてください。

○教育支援課長 教職員サポート機能の教職員研修は、現在の施設で続け、教育・相談サポート機能は、中目黒スクエアに移転のため、別れてしまいます。本来は、一体的に学校をサポートしていく施設ですので、今後、学校施設更新と区有施設の見直しも含め、一体的にできる場所が確保できた段階で移る予定ですが、現時点では決まっていない状況です。

○教育長 学習・相談サポート機能の中目黒スクエアへの移転については、物理的な観点等から、現在取ることが出来る最良の方法と認識しています。委員ご指摘のとおり、移転に当たっての様々な課題はありますが、それらについては今後、令和6、7年度の間には検討を行っていきます。

本題から少し外れますが、先日の定例会にて、委員から、退職校長がめぐろ学校サポートセンターのどの部署に配置されて、どのような業務を行っているかについて質問がありましたので、改めて説明をお願いします。

○教育支援課長 学校サポートセンターには、めぐろエミールに5名、スクールカウンセラーを統括するスクールカウンセラー主任に1名、不登校の取りまとめを行っている登校支援専門員に1名の、各校長経験者がいます。その他、めぐろエミールに副校長経験者が2名います。

○教育長 校長7名と副校長2名の計9名の退職教育管理職がめぐろ学校サポートセンターに配置されているということですのでよろしいですね。

○教育支援課長 そのとおりです。

○教育長 その他質問等がありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

次に、日程第4を議題とします。

(日程第4 青少年プラザ機能の移転について(報告事項))

- 生涯学習課長 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がありますか。
特にないようですので、この報告を受けました。
次に、日程第5を議題とします。

(日程第5 めぐる歴史資料館機能の移転について(報告事項))

- 生涯学習課長 (資料により説明)
- 教育長 この件についてご質問等がありますか。
- 委員 歴史資料館には、歴史的に価値があるもの等が多いと伺っています。令和7年度は移転先準備のために休館となっていますが、展示物の保管場所などは確保されているのでしょうか。
- 生涯学習課長 歴史資料館の展示物や収蔵品には、貴重なものも多く含まれていますので、希少性や歴史的な価値など、様々な要因を踏まえながら、保管場所の確保を図っていきたいと考えています。
移転先については、どの程度のスペースを確保できるかが大切ですので、代替場所の確保を最優先に考えています。
- 委員 私は、歴史資料館には数回行きましたが、展示等とてもよかったです。ただし、行きにくい場所だという印象です。隣接の港区にある郷土資料館は規模が相当大きかったように思います。目黒区は、規模はそのままでも、残していただきたいと思えます。
- 生涯学習課長 現在の歴史資料館は、一定の広さは確保されていると認識しています。しかし、歴史資料館単体で入っていますので、なかなか気軽に見に来られないのが現状かと考えています。そういったことも踏まえ、例えば図書館などの他の文化施設が近いなど、回遊性が良く、もっと気軽に来ていただけるような立地など、そういった点も複合的に考えていきます。
港区の郷土資料館のお話がありましたが、目黒区でも規模の確保ができるのが一番いいのですが、そちらが難しいような場合であっても、デジタル博物館であるとか様々な工夫により、魅力的な歴史資料館にすることで、目黒区により愛着を持っている

ただきたいと考えています。

○教育長

その他ご質問等がありますか。

特にないようですので、この報告を受けました。

日程第1から日程第5まで、新たな区民センター整備と一体となった下目黒小学校の改築に伴う教育委員会施設の機能移転について、一連の報告を行いました。今後の取組の進捗については、引き続き報告を行っていきたいと思います。

次に、日程第6を議題とします。

(日程第6 令和5年度学級閉鎖等の状況(6月5日現在)(報告事項))

○学校運営課長 (資料により説明)

○教育長

この件についてご質問等がありますか。

特にないようですのでこの報告を受けました。

議事の都合により暫時休憩します。

(午前10時17分から午前10時19分まで 休憩)

○教育長

休憩前に引き続き会議を開きます。

6月20日開会予定の定例会は休会とします。

その他なにかありますか。

○学校施設計画課長 6月2日から3日にかけての大雨、強風による被害状況について報告します。

雨が大量に降ったということで、複数の学校で雨漏りがありました。昨日の朝の段階で8校となっていました。その後も複数の学校から雨漏りの報告を受けているところです。

特に八雲小学校では体育館の中に相当程度漏れたということでしたが、現時点で、学校運営に影響のある事象というのは、この八雲小学校含めほかの学校も特にありません。

また、強風の影響かは不明ですが、2日の朝に大岡山小学校で桜の木が根の部分から1本折れたという事象がありました。場所については児童が通行する場所でもなく、周辺の道路等にも影響はありませんでした。けが人や建物の被害もなく、倒れた木は既に撤去を行っているところです。

○委員

桜の木が倒木したことを聞いて驚きました。

児童は見えていないところで木に登ったりすることがあると思

います。特に学校の中の木は登って良いように感じている児童もいるかと思いますが、いかがでしょうか。

また、倒木を防ぐために、点検等を行っているのでしょうか。

○学校施設計画課長 木の点検は、毎年度行っており、日常的にも教職員や、樹木剪定業者が確認しています。教職員から木の状態についての相談もあり、場合によっては造園業者や樹木医に相談し、伐採も視野に入れながら検討します。

現在、桜の木については、老朽化が進んでおり、区への相談もほとんどが桜の木で、今後、何らかの対策を講じていかなければいけないと感じているところです。

また、学校では、子供が木に登っている姿はあまり見かけませんが、倒木のおそれは十分に注視する必要があるものの、樹木を見て子供たちが心を和ませるといふ姿そのものは望ましいことと思います。

○委員 私も、学校の中の木が折れたことについては驚きました。

倒木で死亡したというニュースを耳にすることもあり、重大事態になってしまう可能性もあると思います。そうは言っても、木を全て伐採する必要は無いと思いますので、中が腐っていた等の原因について、安全確保のため、十分な確認をお願いします。

○学校施設計画課長 樹木の老朽化は外観のみでは分かりませんが、キノコや苔が生えていたりということで、木の勢いが弱まっていることは目視で確認できます。そういった状況を各学校とも共有し、倒木のリスクを認識しながら、強風時には、学校内だけではなくて、公園や周辺道路も同様に、危険性について改めて注意したいと思います。

○教育長 その他なにかありますか。

特にないようですので、以上で本日の定例会を閉会します。

(午前10時28分閉会)